

## 2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月12日  
東

上場会社名 エスフーズ株式会社 上場取引所  
コード番号 2292 URL <https://www.sfoods.co.jp>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 真之助  
問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 鶴木 健治 (TEL) 0798(43)1065  
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 2023年10月31日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	208,986	7.8	8,333	△3.0	9,426	△2.9	7,166	25.2
2023年2月期第2四半期	193,827	13.8	8,587	6.5	9,704	15.0	5,726	2.4

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 11,952百万円( 34.2%) 2023年2月期第2四半期 8,908百万円( 30.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	226.61	—
2023年2月期第2四半期	181.10	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	221,919	126,619	53.7
2023年2月期	204,778	117,306	53.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 119,162百万円 2023年2月期 110,092百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2024年2月期	—	42.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	42.00	84.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	420,000	5.2	13,500	△7.4	14,000	△11.6	10,000	△5.4	316.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名)、除外 社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年2月期2Q	32,267,721株	2023年2月期	32,267,721株
2024年2月期2Q	631,489株	2023年2月期	646,640株
2024年2月期2Q	31,626,854株	2023年2月期2Q	31,617,296株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、コロナ禍において停滞していた経済活動が活発化し始めたことにより、徐々に回復基調にありました。しかしながら、当食肉業界においては、個人消費やインバウンド需要の回復という好材料はあるものの、諸物価の高騰や円安などの影響により、利益の確保に苦しんでいる状況です。

このような状況のもと、当社グループは、食肉の生産から小売り・外食まで一貫して携わる食肉事業の垂直統合を戦略的に行っている総合食肉企業集団として、食肉商品の安定的供給と事業の持続的発展に努めました。

食肉等の製造・卸売事業においては、原材料や諸経費の高騰により経営環境が厳しさを増す中、効率的な運営や在庫管理の徹底により、経営資源の有効活用を図りました。また、グループの最上流事業に当たる食肉の生産・調達部門の強化に、引き続き注力しました。国内の仕入れ・販売戦略についても、積極的に取扱量拡大を進めております。製品事業においては、本年新たに「こてっちゃんFamily」というブランドを立ち上げ、メインブランドの「こてっちゃん」に加えて、バラエティ豊かなホルモンの商材を使った食肉製品の展開を始めました。新しい製品としてのチルド製品や新製法の低温調理製品の開発にも、取り組んでおります。

食肉等の小売事業においては、新規出店や改装店の立ち上げ、また既存店の活性化を図るためのイベント型提案販売やレイアウトの再構築等を、実施してまいりました。

食肉等の外食事業においては、行動制限の緩和により回復基調がみられるものの、原材料費やエネルギー価格の上昇を受け、メニュー改定を実施するなどの施策を行っており、今後も当事業を取り巻く環境は、厳しい状態が続くものと想定しています。今後もお客様に安全に安心してご利用いただけるよう、日々の店舗運営維持に努めてまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,089億8千6百万円（前年同四半期比7.8%増）、営業利益83億3千3百万円（前年同四半期比3.0%減）、経常利益94億2千6百万円（前年同四半期比2.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益71億6千6百万円（前年同四半期比25.2%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### ①食肉等の製造・卸売事業

売上高は1,931億3千2百万円（前年同四半期比8.3%増）、セグメント利益は78億3千万円（前年同四半期比5.8%減）となりました。

#### ②食肉等の小売事業

売上高は117億6千1百万円（前年同四半期比3.4%減）、セグメント利益は7億6千4百万円（前年同四半期比5.9%増）となりました。

#### ③食肉等の外食事業

売上高は36億9千8百万円（前年同四半期比26.6%増）、セグメント利益は3億円（前第2四半期連結累計期間3百万円の損失）となりました。

#### ④その他

売上高は3億9千3百万円（前年同四半期比13.5%減）、セグメント利益は1千3百万円（前年同四半期比55.4%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて171億4千1百万円増加し、2,219億1千9百万円となりました。これは主に、売上高増加に伴う売上債権の増加、棚卸資産の増加による一方で、現金及び預金の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて78億2千8百万円増加し、953億円となりました。これは主に、仕入高の増加に伴う仕入債務の増加及び長期借入金の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて93億1千3百万円増加し、1,266億1千9百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加及び為替換算調整勘定の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、本年4月14日に発表いたしました内容に変更はございません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	46,862	39,200
受取手形及び売掛金	35,212	44,361
商品及び製品	28,304	32,641
仕掛品	2,049	8,697
原材料及び貯蔵品	5,644	6,253
その他	9,778	5,726
貸倒引当金	△48	△62
流動資産合計	127,803	136,817
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	60,419	60,752
減価償却累計額	△29,822	△30,138
建物及び構築物（純額）	30,597	30,614
土地	14,989	14,937
その他	44,843	49,347
減価償却累計額	△27,550	△28,789
その他（純額）	17,293	20,558
減損損失累計額	△3,796	△2,672
有形固定資産合計	59,084	63,437
無形固定資産		
のれん	197	166
その他	389	347
無形固定資産合計	586	514
投資その他の資産		
投資有価証券	13,920	16,036
退職給付に係る資産	180	192
その他	3,391	5,107
貸倒引当金	△188	△186
投資その他の資産合計	17,304	21,150
固定資産合計	76,974	85,101
資産合計	204,778	221,919

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,964	28,148
短期借入金	12,275	11,580
未払法人税等	2,792	2,940
賞与引当金	1,083	1,310
その他	12,457	14,994
流動負債合計	55,572	58,973
固定負債		
社債	350	300
長期借入金	26,971	30,156
役員退職慰労引当金	140	118
退職給付に係る負債	2,035	2,022
その他	2,401	3,729
固定負債合計	31,899	36,326
負債合計	87,472	95,300
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,298	4,298
資本剰余金	18,754	18,792
利益剰余金	80,861	85,416
自己株式	△407	△397
株主資本合計	103,507	108,110
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,332	4,939
繰延ヘッジ損益	△61	80
為替換算調整勘定	3,362	6,075
退職給付に係る調整累計額	△47	△44
その他の包括利益累計額合計	6,585	11,051
非支配株主持分	7,213	7,457
純資産合計	117,306	126,619
負債純資産合計	204,778	221,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
売上高	193,827	208,986
売上原価	166,484	181,036
売上総利益	27,342	27,949
販売費及び一般管理費	18,754	19,616
営業利益	8,587	8,333
営業外収益		
受取利息	83	199
受取配当金	329	345
受取家賃	109	75
持分法による投資利益	5	1
為替差益	414	428
その他	381	423
営業外収益合計	1,324	1,473
営業外費用		
支払利息	138	151
アレンジメントフィー	-	100
賃貸原価	24	20
その他	44	108
営業外費用合計	207	380
経常利益	9,704	9,426
特別利益		
固定資産売却益	14	52
関係会社株式売却益	-	1,388
投資有価証券売却益	-	4
補助金収入	210	1,584
特別利益合計	224	3,028
特別損失		
固定資産処分損	78	24
減損損失	68	21
店舗閉鎖損失	0	1
店舗休止等損失	39	-
固定資産圧縮損	50	1,583
投資有価証券売却損	-	4
投資有価証券評価損	-	374
その他	1	-
特別損失合計	239	2,010
税金等調整前四半期純利益	9,689	10,444
法人税等	3,764	2,979
四半期純利益	5,925	7,465
非支配株主に帰属する四半期純利益	199	298
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,726	7,166

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	5,925	7,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70	1,628
繰延ヘッジ損益	74	142
為替換算調整勘定	2,977	2,713
退職給付に係る調整額	△7	3
持分法適用会社に対する持分相当額	10	-
その他の包括利益合計	2,983	4,487
四半期包括利益	8,908	11,952
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,707	11,633
非支配株主に係る四半期包括利益	200	319



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,689	10,444
減価償却費	2,203	2,280
減損損失	68	21
のれん償却額	30	30
賞与引当金の増減額 (△は減少)	54	225
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△14	△14
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1	△10
受取利息及び受取配当金	△413	△545
支払利息	138	151
固定資産売却損益 (△は益)	△14	△52
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,604	△8,600
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,291	△5,977
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,785	1,118
関係会社株式売却損益 (△は益)	-	△1,388
補助金収入	△210	△1,584
固定資産圧縮損	-	1,583
未払消費税等の増減額 (△は減少)	51	30
その他	162	△1,896
小計	4,633	△4,180
利息及び配当金の受取額	354	698
利息の支払額	△138	△150
法人税等の支払額	△1,430	△2,948
補助金の受取額	204	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,624	△6,581
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	277	△0
有形固定資産の取得による支出	△5,712	△7,013
有形固定資産の売却による収入	610	108
無形固定資産の取得による支出	△8	△14
投資有価証券の取得による支出	△4	△273
投資有価証券の売却による収入	5	132
連結の範囲の変更を伴う関係会社株式の売却による支出	-	△3,120
貸付けによる支出	△1,946	△421
貸付金の回収による収入	9	417
補助金の受取額	50	1,583
その他	9	△77
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,708	△8,677
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,594	△258
長期借入れによる収入	-	11,000
長期借入金の返済による支出	△2,356	△3,335
社債の償還による支出	△50	△50
配当金の支払額	△1,105	△1,231
非支配株主への配当金の支払額	△75	△75
その他	△25	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,981	6,024
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,879	1,475
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	776	△7,759
現金及び現金同等物の期首残高	41,321	46,601
非連結子会社の連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	96
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,098	38,939

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年5月24日 定時株主総会	普通株式	1,106	35.00	2022年2月28日	2022年5月25日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年10月13日 取締役会	普通株式	1,233	39.00	2022年8月31日	2022年10月31日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年5月24日 定時株主総会	普通株式	1,233	39.00	2023年2月28日	2023年5月25日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年10月12日 取締役会	普通株式	1,328	42.00	2023年8月31日	2023年10月31日	利益剰余金

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	
税金費用の計算	当社及び一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分析情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	178,277	12,173	2,921	193,372	454	193,827	—	193,827
外部顧客への売上高	178,277	12,173	2,921	193,372	454	193,827	—	193,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,929	2	248	4,180	363	4,543	△4,543	—
計	182,206	12,176	3,169	197,552	818	198,371	△4,543	193,827
セグメント利益 又は損失(△)	8,314	721	△3	9,032	29	9,062	△474	8,587

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水製造・販売事業及び冷蔵倉庫業等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△474百万円には、セグメント間取引消去223百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△697百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分析情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	193,132	11,761	3,698	208,592	393	208,986	—	208,986
外部顧客への売上高	193,132	11,761	3,698	208,592	393	208,986	—	208,986
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,761	38	285	4,084	345	4,429	△4,429	—
計	196,893	11,799	3,983	212,677	739	213,416	△4,429	208,986
セグメント利益 又は損失(△)	7,830	764	300	8,895	13	8,908	△575	8,333

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△575百万円には、セグメント間取引消去183百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△759百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等